茶屋町在宅診療所

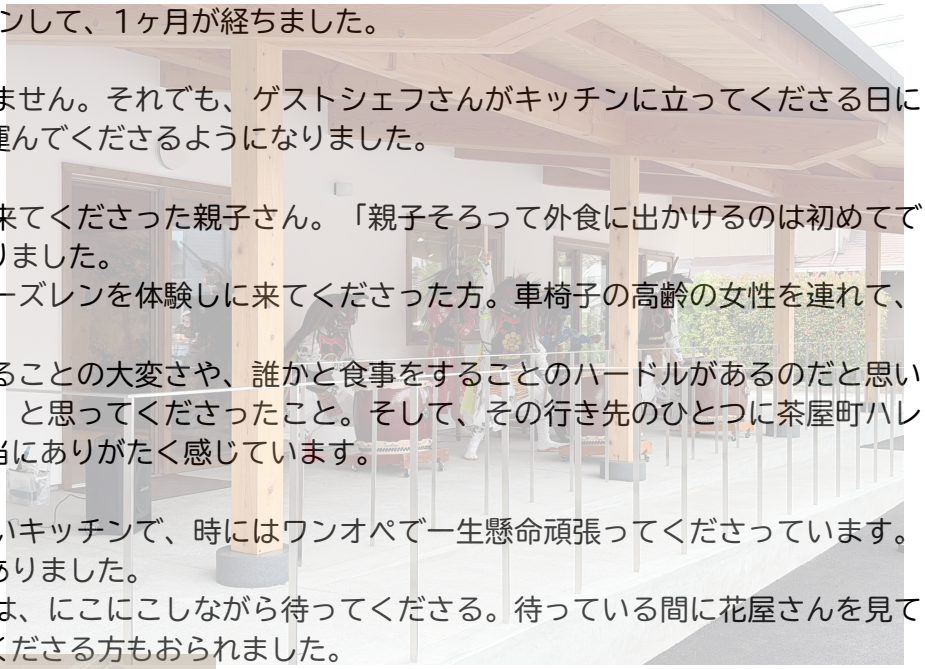
「この町で生きてゆく」を支える

ハレノヒ通信

～茶屋町在宅診療所からのお知らせ～

JULY 7 2026 VOL.11

院長コラム　茶屋町ハレノヒのオープンから1ヶ月を経て

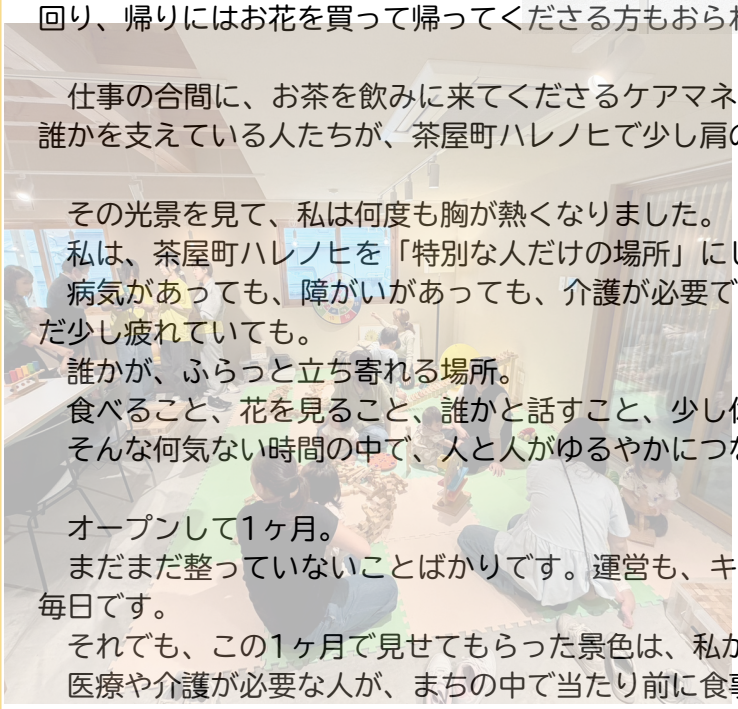


6月4日、茶屋町ハレノヒがオープンして、1ヶ月が経ちました。

まだ毎日開いているわけではありません。それでも、ゲストシェフさんがキッチンに立ってくださる日には、少しずつ、いろいろな方が足を運んでくださるようになりました。

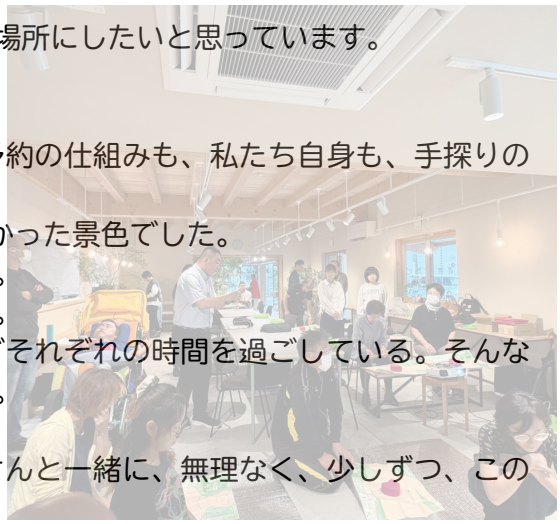
重い人工呼吸器を積んだバギーで来てくださった親子さん。「親子そろって外食に出かけるのは初めてです」と聞いた時、胸がいっぱいになりました。
自閉症の息子さんと一緒に、スヌーズレンを体験しに来てくださった方。車椅子の高齢の女性を連れて、ランチを食べに来られたご家族。
それぞれの暮らしの中に、外に出ることの大変さや、誰かと食事をすることのハードルがあるのだと思います。　それでも、「行ってみよう」と思ってくださったこと。そして、その行き先のひとつに茶屋町ハレノヒを選んでくださったことを、本当にありがたく感じています。

ゲストシェフさんたちも、慣れないキッチンで、時にはワンオペで一生懸命頑張ってくださっています。お料理をお待たせしてしまうこともありました。
それでも、来てくださった皆さんは、にこにこしながら待ってくださる。待っている間に花屋さんを見て回り、帰りにはお花を買って帰ってくださる方もおられました。



仕事の合間に、お茶を飲みに来てくださるケアマネージャーさん。訪問看護師さん。相談員さん。地域で誰かを支えている人たちが、茶屋町ハレノヒで少し肩の力を抜き、笑顔で対話しながら食事をされている。

その光景を見て、私は何度も胸が熱くなりました。
私は、茶屋町ハレノヒを「特別な人だけの場所」にしたいわけではありません。
病気があっても、障がいがあっても、介護が必要でも、支える仕事をしていても、子育ての途中でも、ただ少し疲れていても。
誰かが、ふらっと立ち寄れる場所。
食べること、花を見ること、誰かと話すこと、少し休むこと。
そんな何気ない時間の中で、人と人がゆるやかにつながっていく場所にしたいと思っています。



オープンして1ヶ月。
まだまだ整っていないことばかりです。運営も、キッチンも、予約の仕組みも、私たち自身も、手探りの毎日です。
それでも、この1ヶ月で見せてもらった景色は、私がずっと見たかった景色でした。
医療や介護が必要な人が、まちの中で当たり前に食事をしている。
支える人たちが、支えるだけでなく、自分自身もほっとしている。
子どもも、高齢の方も、医療職も、地域の方も、同じ空間の中でそれぞれの時間を過ごしている。そんな風景が、少しずつ茶屋町の日常になっていったらいいなと思います。

茶屋町ハレノヒは、まだ始まったばかりです。これからも、皆さんと一緒に、無理なく、少しずつ、この場所を育てていけたらと思っています。

茶屋町在宅診療所 院長　亀山有香

茶屋町ハレノヒ

少しずつ、茶屋町ハレノヒの「日常」を育んでいきます

6月4日から7日まで開催したオープニングイベントには、多くの皆様にご来場いただき、誠にありがとうございました。茶屋町鬼太鼓の勇壮な響きとともに幕を開けた「茶屋町ハレノヒ」は、皆様に温かく見守られながら、一歩ずつ歩み始めています。

イベント終了後も、「ちょっと覗いてみたくて」「コーヒーが飲めると聞いて」と、多くの方々にお立ち寄りいただいています。

これからも、日替わりのゲストシェフによるモーニングやランチ、丁寧に淹れたコーヒーやお茶菓子、フレイル予防を目的とした「ハレノヒ体操」など、さまざまな取り組みを続けてまいります。

毎日ここに来れば何かがある、誰かがいる。そして、ふと立ち寄りたくなる――。そんな場所を目指しながら、地域の皆様とともに少しずつ「日常」を育んでいきたいと考えています。

これからも温かく見守っていただくとともに、ときには気軽にお立ち寄りいただけましたら幸いです。

我が家自慢

Gさんちのもこちゃん
（2歳・♀）
もこちゃんの毎日のルーティン。
それは毎朝、小学生の息子さんの登校をしっかり見届けた後、気が済むまで外を眺めること。
最近は片手のみで立つ事だって余裕出そうです。

編集後記

今月もお読みいただきありがとうございます。

茶屋町ハレノヒのゲストシェフやイベント情報は、Instagramにて随時更新しています。

また、道路に面した看板にもその日の内容を表示をしていきますので、ご確認ください。

暑さが厳しくなってきました。栄養や水分補給、そして休養に気を配りながら過ごしていきましょう。

@HARENOHI_CHAYAMACHI2026

茶屋町在宅診療所

〒710-1101
倉敷市茶屋町360番地12

https://chayamachi-homecare.jp/

086-429-0033

@TORA9_9CHAYAMACHI